

減災セミナー 万が一の災害に備えて

— 『自助意識の向上と共助について』 —

東日本大震災津波では一度に多くの人命が失われ、住民の災害に対する意識の徹底と向上が重要であると認識させられました。それから5年が経過した今年4月、熊本地震が発生し数多くの家屋に甚大な被害をもたらしました。活動期に入っているといわれる地殻変動に加えて、昨今異常気象が頻発し、しかも短時間で大きな被害が発生している状況の中で如何に的確な判断ができるか、いわゆるヒューマンエラー（人為的ミス）を抑えることが重要となっているようです。

また、最近では保育園等に対し『防災用品』を販売する業者の出入りが頻繁にあり、最低限の必要な備品等の知識もなく困惑している状況を耳にします。

地域の皆さんが少しの工夫で、いくらかでも減災に結び付けられることを目的として今回のセミナーを実施します。

講師 佐藤志行氏
開催日 平成28年8月30日(火) 13時15分から
会場 水沢区横町 メイプル地階 多目的ホール
参加対象 会員、登録家族及び一般、共催団体の復興支援ネット会員
参加料金 無料

講師 佐藤志行氏の横顔
岩手県地域防災サポーター
元一関市消防本部消防長
防災士
NPO法人防災サポート
いちのせき所属
一関市中里市民センター所長



主催 一般社団法人胆江地区勤労者福祉サービスセンター
共催 特定非営利活動法人復興支援奥州ネット
後援 奥州市、金ヶ崎町、岩手日報社、胆江日日新聞社、岩手日日新聞社
水沢テレビ、奥州エフエム放送